



(ひかり かがやく子)

「蛍」の子

堀之内小学校だより
R 7年度 3月号
令和8年3月9日

【重点目標】 「自分からひかる 人のためにひかる みんなとひかる」

～令和8年度 堀之内小学校 (教育課程について)～

1 学校教育目標・重点目標を継続します

【令和8年度 学校教育目標】

「蛍」の子 (ひかり かがやく子)

【令和8年度 重点目標】

自分からひかる 人のためにひかる みんなとひかる

来年度も、子ども一人一人の「良さ」を大切に育てていきます。一人一人が「蛍」のように光り輝くよう、「蛍カード」や「キャリアパスポート」を一層活用していきます。

2 ステージのねらいにせまる確かな手立てで一人一人の「良さ」を伸ばします

ステージのねらいとそれにせまる手立てを明確にして、みんなで意識して磨き合います。

ステージ	テーマ	期間	手立て
ひかり1	みんなと 創り上げよう	1学期開始～5月末	運動会への取り組み
ひかり2	自分から つくろう	6月～9月第2週	はばたきの時間の取り組み
ひかり3	人のために 動こう	9月第3週～1月第3週	ペア掃除への取り組み
ひかり4	「良さ」と成長を 確かめ、次の 行動に移そう	1月第4週 ～春休み終わり	キャリアパスポート、 「次への成長のための活動」、 感謝の会への取り組み

3 自分から学ぶ子を育てられるよう、ひかり学習(自分学習)を「はばたきの時間」と「家庭学習」の場で一層充実させます。

人に言われた学習をするのではなく、自分のために、自分で考えて学ぶ子供を育てるために、自分の興味関心や将来のために必要なことを課題として取り組む「はばたきの時間」と、自分を見つめ、自分でやることを考える「家庭学習」を低学年から段階的にしていきます。

4 お子さんのより良い成長のために保護者の皆さんとお話する機会を充実させます

より確かな資料でお子さんの学習の状況や学校での様子をお伝えし、お子さんのより良い成長や生活のためのお話の機会を充実させるため、保護者面談の実施時期や通知表の配付時期を変更します。面談の期間を考慮し、通知表は、ひかり2が終わったところで示す「中間報告」と、学年末で出す「最終報告」の年2回となります。

(校長 後藤克巳)